

第2回 老人福祉センター横浜市泉寿荘 指定管理者選定委員会会議録	
開催日時	令和3年8月12日(木) 10時00分～11時30分
開催場所	横浜市泉区役所 4AB会議室
出席者	選定委員会：岡本委員長、金子委員、佐野委員、林部委員、松本委員(計5名) 事務局5名
欠席者	なし
開催形態	一部非公開(審査以降)(傍聴者なし)
議題	1 指定管理者応募書類審査及び面接審査 2 指定候補者の選定
決定事項	1 老人福祉センター横浜市泉寿荘指定候補者に「特定非営利活動法人 中川コミュニティグループ」を選定する。
審議内容	<p>1 開会 委員長から、委員全員が出席していることから、横浜市泉寿荘指定管理者選定委員会運営要綱第7条第3項により委員会が成立していることの報告があった。</p> <p>2 事務局説明 事務局から、次のとおり説明を行った。</p> <p>(1) 委員会の公開・非公開 第1回の指定管理者選定委員会で決定したとおり、応募団体のプレゼンテーション及び質疑応答までを公開、審査を非公開とする。</p> <p>(2) 本日の委員会の流れ 面接審査、休憩、総括審査の順に行う。</p> <p>(3) 応募団体について 応募団体は1団体であったため、団体名は伏せずにプレゼンテーションを行う。時間はプレゼンテーション20分、質疑応答20分、審査10分とする。 なお、応募団体は公募要項に定める欠格事項に関する調査結果については非該当であった。</p> <p>3 面接審査(プレゼンテーション及び質疑応答)</p> <p>(1) 団体プレゼンテーション</p> <p>(2) 質疑応答 (委員) 正味財産として3,900万円ほどあるが、どのような経緯で残っているのか。 (団体) 法人が設立されてから、指定管理者として地区センター等4館を運営しており、その剰余金が蓄積されている。 (委員) 令和3年度の収支予算書では修繕費の予算が100万円となっているが、前年度の実績では300万円位の修繕費が支出されている。今年度の予算の100万円で修繕の対応ができるのかどうか。 (団体) 昨年度は新型コロナウイルスの関係で休館等もあり、光熱水費等の浮いた分を修繕費に回し、大広間の畳の張替えや修繕するべきところを先取りして実施したため、例年に比べて支出が増えた。今年</p>

度についてはまずは予算の中での対応を考えている。

(委員) 1階に健康相談室があるが、そこでどのような相談が行われているのか。また、急病人が発生した時にどのような処置ができるのか。

(団体) 健康相談室を使用しての健康相談は行っていないが、ベッドがある場所でもあり、具合が悪くなった方がいた時にこの部屋で休んでいただくとか、新型コロナウイルスの関係で検温を行った際に熱が高く出た方にこの部屋に移っていただいている。以前は医師に月1回ここで健康相談をしていただいていたが現在は行っていない。

(委員) 泉区に1箇所しかない老人福祉センターだが、利用者はどうしても施設の近隣の方に偏るのではないか。施設から遠くにお住いの方が利用するのは難しいところもあるかと思うが、どのように考えているか。

(団体) 昨年度実施したアンケート調査では、泉区内の利用者が約8割、他区からの利用者が約2割となっている。横浜市の施設であり、泉区内の方だけということではなく、幅広いところから、利用しやすい方、興味のある方が利用していただければと考えている。

(委員) 泉区内の利用者であっても地域的な偏りがあるかと思うが、どのように考えているか。

(団体) 確かに地域的な偏りはあり、お住いの地域により施設に来にくいという声もいただいているが、そのような方に来ていただくためには、広報を行い、魅力的な講座を開いていくということが一番ではないかと考えている。

(委員) 最近ではSDGsとか環境問題に対しての取組が注目されているが、環境問題に関する取組があれば聞かせて欲しい。

(団体) 昨年度は、会議室の照明をLED化しており、また日常的にも日々省エネに取り組んでいる。

広くSDGsということであれば、高齢の方、障害のある方等分け隔てなく対応できるように日々業務に努めていくこととしている。

(委員) 新型コロナウイルス感染症対策のために、自主事業の一部等もできなくなり、高齢者の方にとって活動する機会が減っていたかと思う。来年になれば状況も変わるかと思うが、これまで活動ができていなかった高齢者の方に対する何か新しい企画を考えているか。

(団体) 最も影響が大きいのは大広間を利用してのカラオケができなくなったことであり、大広間の個人利用の方々について心配するところもあったが、1回毎に申し込みができる気軽な運動の企画にお友達を誘って参加していただくこともあったので、企画を再開できて良かったと考えている。

今後は新型コロナウイルス感染症対策を行った上で「なごみの広場」を再開していく予定となっている。

(委員) 職員配置についてだが、現在の職員、スタッフの人員は十分であるかどうか聞かせて欲しい。

(団体) 常勤2名のほか、事務補助として2名を配置しており、事務的なことに関してはこの4名で十分に対応できている。コミュニティス

	<p>スタッフについても午前3名、午後3名を配置し、受付、点検、放送の役割を交替して行っており、今後も十分対応できている。</p> <p>4 総括審査 応募書類及び面接審査に基づき、評価基準項目に従い、各委員が採点を行った。</p> <p>【審査結果】</p> <table border="1" data-bbox="443 495 1390 645"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>団体名</th> <th>総得点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定候補者</td> <td>特定非営利活動法人 中川コミュニティグループ</td> <td>494点/550点</td> </tr> </tbody> </table> <p>指定候補者となるための最低基準点(加減点項目を除く評価基準項目の合計500点満点の6割以上)を満たしているため、特定非営利活動法人中川コミュニティグループを指定候補者に選定した。</p> <p>5 泉区長への報告 選定結果報告書を作成し、泉区長へ提出する。</p>	順位	団体名	総得点	指定候補者	特定非営利活動法人 中川コミュニティグループ	494点/550点
順位	団体名	総得点					
指定候補者	特定非営利活動法人 中川コミュニティグループ	494点/550点					
<p>資料 ・ 特記事項</p>	<p>1 資料 (1) 第2回横浜市泉寿荘指定管理者選定委員会次第 (2) 横浜市泉寿荘指定管理者選定委員会 評点表 (3) 応募団体の市税納付状況の照会結果 (4) 応募団体の暴力団排除条例に関わる照会結果 (5) 老人福祉センター横浜市泉寿荘 平成27年度選定結果報告書 (6) 老人福祉センター横浜市泉寿荘指定管理者公募要項</p> <p>2 特記事項 特になし</p>						